・パート A：貴社における情報化投資の水準についてお伺いします

情報化支出額とは、ハードウェア、ソフトウェア、ハードウェア保守、その他のサービスに対する**支出額（費用と投下資本）**のことです。社内人件費、消耗品、回線料は含みません。回答に当たっては、貴社単独決算での投資額を、消費税を除く**「税抜」の金額**でお答えください。

Q1. 2018 年における支出項目ごとの貴社全体の情報化支出額（実績）について伺います。貴社単独決算での支出額をお答えください。ご回答にあたっては、貴社による支出総額とうち外注分を分けてお答えください。なお、ハードウェア支出とは、コンピューターとその付属機器である情報機器と通信機器を指しています。

支出項目		ハードウェア	ソフトウェア	AI関連	クラウド
貴社全体	金額(実績)	億　万円	億　万円	億　万円	億　万円
うち外注分（アウトソーシング、リースを含む）	金額(実績)	億　万円	億　万円	億　万円	億　万円

Q2. 2018 年における貴社全体の情報化支出額（実績）を 100 とした場合の、2014 年から 2017 年までの実績と 2019 年、2020 年、2021 年の予算見通しをお答えください。［小数点以下は四捨五入］例：2018 年の実績に対して 5%増は「105」、5%減は「95」となります。

2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
				100			

・パート B：貴社における ICT の活用状況についてお伺いします

Q3. 貴社では、以下の各業務において ICT を活用されていますか。業務ごとにお選びください。(「1.実施している」→SQ へ)

SQ.以下に挙げる項目について、貴社で現在実施・利用されているものをお選びください。

	Q3	SQ (Q3で「1.実施している」選択のみ)
業務	ICTの活用	現在実施・利用
①営業	1.活用している 2. 活用していない	1.インターネットを介したソフトウェア利用（SaaS） 2.インターネットを介したプラットフォーム利用（PaaS） 3.インターネットを介したシステム基盤利用（IaaS） 4.情報システムの外部へのアウトソーシング 5.社外ホスティングサービス 6.社外のハウジングサービス 7.社内共有のグループウェア 8.社内ポータルサイト 9.社外からのモバイル端末アクセス 10.データを業務の見える化（実態の把握）に利用 11.データを業務の予測（実績／在庫管理等）に利用 12.データを業務の自動化に利用
②調達		
③総務		
④人事		
⑤経理・財務		
⑥企画		
⑦研究開発		

Q4. 貴社の ICT 活用による現在までの効果について伺います。（１）各業務（部署）における現在の従業員数割合と平均年齢をお答えください。（２）過去五年程度における「ICT 導入を伴う」雇用減少の程度、（３）雇用減少の内容、お答えください。

業務（部署）	(1)従業員数の割合 /平均年齢	(2)ICT導入を伴う 過去5年の雇用減少	(3)雇用減少の内容
①営業	%/　　歳	①～⑦、全社、非正規に対して各々選択肢を質問 1. 50%以上削減 2. 40%以上50%未満削減 3. 30%以上40%未満削減 4. 20%以上30%未満削減 5. 10%以上20%未満削減 6. 5%以上10%未満削減 7. 5%未満削減 8. 削減無し	(2)で8を選択しなかった場合 雇用減少の内容を教えて下さい 1.自然減、2..配置転換、 3.その他（具体的に：　　） 上の設問に対して2.を選択した場合 配置転換先の部署を教えてください 1.営業、2.調達、3.総務、4.人事、5.経理・財務、6.企画、7.研究開発 8.無し（純減）
②調達	%/　　歳		
③総務	%/　　歳		
④人事	%/　　歳		
⑤経理・財務	%/　　歳		
⑥企画	%/　　歳		
⑦研究開発	%/　　歳		
全社	100% /　歳		
（うち非正規）	（　%/　　歳　）		

Q5. ICT の活用に伴って、人事戦略全体の大幅な見直しを行いましたか
はい/ いいえ　（具体的な内容についてお聞かせください）

Q6. ICT の導入によって新たに生み出された業務はありますか
はい/ いいえ　（具体的な内容についてお聞かせください）

Q7. 貴社における、ICT 活用の効果について、あてはまるものをお選びください。（いくつでも）
1.経営トップの意思決定の正確性や迅速性の向上
2.組織構造の改善又は改革
3.経営計画の立案と実行能力の向上
4.海外企業との関係の強化
5.海外子会社・現地法人・海外支店の開設
6.海外市場に適した製品投入の迅速化
7.新市場の売上向上
8.既存市場の売上向上
9.投資収益率（ROI）の向上
10.新規顧客の開拓
11.既存顧客の満足度の向上
12.顧客の意見を吸い上げ、新しいビジネスを創り出す
13.在庫の圧縮
14.人員の削減
15.業務プロセスや作業効率の改善
16.商品企画力や顧客への提案力の向上
17.他社との協働・連携の促進
18.異業種間の交流の活発化
19.一人当たりの作業能率の向上
20.従業員の意欲や満足度の向上
21.社内の情報活用や情報交流の活発化

SQ. その中で AI の活用によって可能となったものがあればお選びください。

Q8. 貴社における ICT 活用上の目下の課題として、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）
1.経営トップが意思決定できない
2.自社のニーズを踏まえた効果的な戦略立案ができない

3.社内での協力が得られない
4.事業部門で情報化投資を進めてしまうため、全社的な効果が得られない
5.コストの割には、適切な投資効果が得られない
6.ICT 専門人材が不足している
7.事業部門のニーズをまとめ、IT 部門とコミュニケーションができる人材が不足している
8.適切なアウトソース先が見つからない
9.その他（　　）
10.課題は特にない

Q9. 貴社において、情報化投資や ICT 化の阻害要因や課題は何ですか。どのようなことでも結構ですのでご自由にお書きください。

・パート C：ICT の導入方法についてお伺いします

Q10. 貴社では、どの様な方法で ICT 化を進めましたか。最も近いものをお選びください。（ひとつだけ）
1.すべて社内で進めた　→SQ 1 へ
2.コアな部分は社内で進め、周辺部分は外部へアウトソーシングした　→SQ1 & SQ2 へ
3.すべて外部へアウトソーシングした
4.その他（　　）

SQ1. 自社で ICT を導入した場合の対応ついてお聞きします。あてはまるものをすべてお選びください。
１．既存のシステムを大きく変えずに利用した
２．従来の仕事のスタイルをあまり変えないようにカスタマイズしたシステムを導入した
３．導入の際にシステムに対応するための人材教育を行った
　SQ1-2 一人当たり年間で何時間程度ですか。　____時間
４．配置転換を行った

SQ2. ICT 導入をアウトソースした場合の対応ついてお聞きします。あてはまるものをすべてお選びください。
１．既存のシステムをあまり変えないで利用した
２．従来の仕事のスタイルをあまり変えないようにカスタマイズしたシステムを導入した
３．導入の際にシステムに対応するための人材教育を行った
　SQ2-2 一人当たり年間で何時間程度ですか。　____時間
４．配置転換を行った

Q11. 貴社における今後の ICT 利用の方向性について、最もあてはまるものをお選びください。（ひとつだけ）
1.アウトソースを増やす
2.内製化を進める
3.現状維持
4.その他（　　）
5.決まっていない

・パート D：ICT の導入に際しての補完的取り組みについてお伺いします

Q12. 貴社では、ICT 活用に伴って、どの様な取り組みを実施しましたか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）
1.経営トップとの対話
2.ICT 化のための全社体制の整備
3.ICT 担当者の定期ミーティングの開催
4.全社員への情報発信・情報収集
5.ICT プロジェクトに関するポータルサイトの設置
6.事業部門（現場）への訪問・情報収集
7.意思決定権限の集中化
8.意思決定権限の分散（権限委譲）
9.管理職と一般社員間の職務の見直し
10.組織のフラット化
11.社内業務のペーパーレス化
12.社内 ICT 戦略の明確化
13.業務知識やノウハウ、対応マニュアル等をシステムにより共有化（ナレッジ共有）
14.事業部門の分割や分社化
15.業務の国内でのアウトソーシング
16.事業の海外へのアウトソーシング
17.既存の取引関係の見直し
18.新規取引先の開拓
19.社外取引のペーパーレス化
20.業務に関するノウハウの社外との共有
21.効果測定・導入後の評価を社内で実施
22.効果測定・導入後の評価を外部の第三者で実施
23.効果測定・導入後の評価を改善に活用

SQ. その中で AI の活用によって可能となったものをお選びください。

Q13. 貴社には ICT システム担当の専任部門がありますか。（ひとつだけ）
1.専任部門がある　2.他部署との兼業のみ　3.その他（　　）

Q14. 貴社の ICT システム担当の人数と、そのうち海外の人数をお答えください
①　ICT システム担当全体　②うち、海外人員数
＿＿＿＿＿人　　＿＿＿＿人

Q15. 貴社では、CIO や ICT 担当役員を設置していますか。（ひとつだけ）
1.経営や総務などの管理業務と兼務で設置
2.経営企画や営業企画などの企画業務と兼務で設置
3.専任（他の業務の兼任はない）で設置
4.CIO や ICT 担当役員は設置していない（→Q12 へ）

SQ1. （Q11 で CIO や ICT 担当役員を設置しているとお答えの方に）CIO や ICT 担当役員の経歴について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）
1.（自社内の）ICT 担当部署の出身である
2. ICT 担当部署以外の部署でも業務を行った経験がある
3. 外部企業（グループ企業も含む）からの出向者である
4. 外部企業からの転職者である
5. どれもあてはまらない

SQ2. （Q11 で CIO や ICT 担当役員を設置しているとお答えの方に）CIO や ICT 担当役員の職務内容について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）
1.社内の情報システムや ICT サービスの運用業務
2.社内のビジネスプロセス改善業務
3.社員のマネジメント業務
4.顧客情報の分析などマーケティング業務
5.経営戦略や営業戦略の立案業務
6.経営方針などを決定する社内会議への傘下

Q16. 貴社では、ICT 活用に伴って、人材投資についてどのような取り組みを実施しましたか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）
1.従業員の社内研修の充実（⇒SQ1 を回答）
2.ICT 人材育成を目的とした社内補助制度の導入（専門学校等での知識・技術の習得など）
3.ICT 専門の人材を新卒採用（⇒SQ2 を回答）
4.ICT 専門の人材を中途採用（⇒SQ2 を回答）
5.ICT 専門の人材派遣会社からの派遣
6.ICT 専門の人材の行動特性・能力要件の定義
7.ICT 専門の職種への導入やキャリアパスの定義
8.人事評価項目への ICT 関連の能力・姿勢等の組み込み
9.在宅勤務若しくはフレックスタイム等の柔軟な就業規則・勤務形態の導入
10.雇用者の社内における流動性の促進

SQ1.（Q12 で「1.従業員の社内研修の充実」とお答えの方に）従業員に対して行っている、ICT に関する教育研修の一人あたりの年間の平均合計時間はどのくらいですか。最もあてはまるものをお選びください。（ひとつだけ）

1.10 時間未満
2.10 時間以上～20 時間未満
3.20 時間以上～30 時間未満
4.30 時間以上

SQ2.（Q12 で「3.ICT 専門の人材を新卒採用」「4.ICT 専門の人材を中途採用」とお答えの方に）ICT 専門の人材に対して行っている、ICT に関する教育研修の一人あたりの年間の平均合計時間はどのくらいですか。最もあてはまるものをお選びください。（ひとつだけ）

1.10 時間未満
2.10 時間以上～20 時間未満
3.20 時間以上～30 時間未満
4.30 時間以上
5.研修は行っていない

Q17. 貴社では、国や自治体の ICT 化支援に関する助成制度を利用していますか。また利用していない理由をお答えください。

①物的 ICT 投資に関する助成（ひとつだけ）

1.利用している
2.利用していない →理由（ひとつだけ）1.手続きが面倒 2.制度を知らない 3.その他（　）

②ICT 人的資源に関する助成（ひとつだけ）

1.利用している
2.利用していない →理由（ひとつだけ）1.手続きが面倒 2.制度を知らない 3.その他（　）

・パート E：あなたご自身についてお伺いします

F1. 役職（ひとつだけ）
1.社長　2.取締役・役員クラス　3.部長・次長クラス　4.課長クラス
5.係長・主任クラス　6.一般社員　7.その他（　　）

F2. 部署（最もあてはまるものひとつだけ）
1.情報システム部門／電算部門　2.総務・庶務部門　3.経理部門
4.広報部門　5.経営企画・経営戦略立案部門　6.その他部門（　　）

・パート F：貴社についてお伺いします

F3. 貴社の過去 3 年間の年平均の情報化支出額は、貴社の設備投資総額の中で、どのくらいの割合を占めますか。（ひとつだけ）
1. 5%未満　2. 5～10%未満　3. 10%～20%未満　4. 20%以上

F4. 貴社の過去 3 年間の年平均の情報化支出額は、貴社の売上高に対して、どのくらいの割合を占めますか。（ひとつだけ）
1. 5%未満　2. 5～10%未満　3. 10%～20%未満　4. 20%以上

F5. 貴社の直近（1 年間）の売上高に占める海外売上比率はどのくらいですか。（ひとつだけ）
1. 1%未満　2. 1～5%未満　3.5～10%未満　4.10～20%未満
5. 20～30%未満　6. 30～50%未満　7. 50%以上　8. 海外での売り上げはない

F6. 貴社の直近（1 年間）の売上高に占める e コマース（インターネットを介した受発注や決済、契約などの商取引）の金額の比率はどのくらいですか。（ひとつだけ）
1. 1%未満　2. 1～5%未満　3.5～10%未満　4.10～20%未満
5. 20～30%未満　6. 30～50%未満　7. 50%以上　8. e コマースでの売り上げはない

F7. 貴社の直近（1 年間）の e コマースの金額は 3 年前と比較してどのように変化しましたか。（ひとつだけ）
1.増加した　2.やや増加した　3.変化なし　4.やや減少した　5.減少した

F8. 貴社の、本社以外の事業所数をお答えください。（それぞれひとつずつ）
①国内

1. なし　2. 1～4 箇所　3. 5～9 箇所　4. 10～29 箇所　5. 30 箇所以上

②海外

1. なし　2. 1～4 箇所　3. 5～9 箇所　4. 10～29 箇所　5. 30 箇所以上

F9. 貴社の資本に占める海外の企業等の出資比率はどのぐらいでしょうか。（ひとつだけ）

1. 0%　2. 15%未満　3. 15～20%未満　4. 20～40%未満　5. 40～50%未満　6. 50%超

F10. 貴社の現在の社長の年代をお選びください。（ひとつだけ）

1. 20 代前半　2. 20 代後半　3. 30 代前半　4. 30 代後半　5. 40 代
6. 50 代　7. 60 代　8. 70 歳以上